

トピカル郵趣 作品制作ガイド

トピカル郵趣とは？

トピカル郵趣 (topical philately) とは、特定の主題 (トピック : topic) を基に、切手類の図案を分類し、整理する収集方法、また、その収集に基づいて作品をつくる活動全般を指し示した言葉です。

* 「年賀切手」、「クリスマス切手」など発行目的別に発行された切手の収集は「サブジェクト収集 (subject collection)」と呼ばれ、トピカル郵趣に含める場合もありますが、本冊子では図案を基準に分類する方法を紹介しています。

トピカル郵趣作品は、日本では、各地のサークルが主催する展覧会や、全国から作品を公募して行われるコンクール形式の展覧会「トピカル切手展」(切手に関する総合的なイベント「Stamp Show」内で開催)で展示されています。



トピカル切手展の様子

本書の内容

1. 収集対象 (主題) を考える
2. 収集対象に関連する切手類を入手する
3. 切手類を分類する
4. リーフを作成する
5. 切手類をリーフに貼る

(公財) 日本郵趣協会 普及委員会

<http://yushu.or.jp/>

1. 収集対象（主題）を考える

トピカル郵趣は、収集対象（主題）を決めることから始まります。

- ・自分の趣味や仕事に関係することから考える
例. 趣味がスキーなので、スキーを収集対象にする
- ・自分の興味ある対象から考える

例. 猫が好きなので、猫を収集対象にする

2. 収集対象に関する切手類を入手する

(1)オークションサイトの利用

切手収集に便利なのが、ネットオークションです。例えば、猫の切手を集めたい場合は、「猫」というキーワードで検索するだけでも沢山の切手が表示されると思います。

切手類が出品されているサイトとしては、ヤフオク、eBay、Delcampeといったオークションサイトが有名です。ヤフオクは日本語で使うことが出来て便利ですが、集まる切手の種類も限られるため、慣れてきたら、主に英語表記ですが、世界中の切手が販売されているeBayやDelcampeも利用して、多くの国・種類の切手類を集めると良いでしょう。

トピカル郵趣作品の展示物として、よく展示されるものとしては、切手の他に、官製はがき、消印、切手帳の表紙、メータースタンプ、電報があります。



「ヤフオク」の「切手」カテゴリ

- * 詳しい活用方法は市販のネットオークションのガイド類をご覧ください。
- * 多くの場合、良心的な出品者たちですが、郵便事故や偽切手を購入するリスクもあります。

(2)切手店での購入（リアル店舗、通販）

日本には大都市を中心に「切手店」と呼ばれる趣味の切手店があります。切手店は「さくら切手カタログ」、「郵趣」に広告を掲載しています。「トピカル」という文言で広告を出しているお店や、お店に行く前に「トピカルで猫を集めています、取り扱っていますか？」と確認してから行くと良いでしょう。

Stamp Show、JAPEX

（ジャペックス）などの切手の展覧会イベントや、大都市を中心に開催される即売会にも、これらの切手店がブースを出して販売しています。



切手店の店頭にある古封筒（「カパー」と言います）。主題ごとに整理されていることがあります。

【コラム】トピカル収集で集める切手類を今一度確認

トピカル収集で集める切手は「主題の内容が図案として描かれている切手」に限られます。どのような時に適切な展示になるでしょうか。主題が「猫」の時を例に考えてみましょう。



左は猫自体が描かれていて問題ありません。真ん中は「吾輩は猫である」の作者が夏目漱石ではありますが、猫が描かれていません。右はドラえもんは猫型ロボットであっても猫ではないので、作品に「擬人化された猫」といった章や節（P.6参照）がある時は妥当でしょう。

3. 切手類を分類する

(1)切手類を分類する基準を考える

切手類を分類する基準を考えましょう。

①図鑑や事典の分類を参考にする

生物や乗り物など分類を説明した本（図鑑）がある主題は分類基準が最初から示されていて、取り組みやすいです。

②自分で基準を考える

他の人に理解され、かつ、見る人が飽きない方法を考えてみると良いでしょう。

例えば主題が鉄道の場合であれば、切手の発行国（日本の鉄道、アメリカの鉄道）などの国別を基準とした分類より、車両の駆動方式（蒸気、ディーゼル、電気…）、用途別（旅客、貨物、皇室用…）などの方が、様々な国や種類の切手類を展示することができ、見る人の目を引きやすくなるでしょう。2つ以上の基準を組み合わせ、1作品にまとめるのも良いでしょう（駆動方式、用途、鉄道設備…）。

(2)切手類を調べる

切手類を分類する基準を決めたら、集まった切手を分類しましょう。そのためには、次の方法で切手に描かれた図案についての知識を得る必要があります。

①トピカル切手専門のカタログを利用する

(公財)日本郵趣協会の研究会などが主題別に発行している日本語のカタログがあります。スペインのDomfil（ドムフィル）、ドイツのMichel（ミッヘル）と言う会社が出版する主題別カタログがありますが、各国の言葉です。

②自分でリストを作る

世界中の切手をリストしたカタログを見ながら、自分で収集対象となる切手のリストを作る方法です。しかし、これらのカタログは図案の説明が簡略化されていたり、図案写真が省略されていたりすることが多いです。図案写真と説明があるのはMichelですが、ドイツ語での表記です。

(3)分類した内容をタイトルリーフとして形にする

タイトルリーフは作品の1ページ目として作る本の目次にあたるページです（切手の作品では、ページのことをリーフと呼びます）。

タイトルリーフには主題、簡単な作品全体の説明、目次を書きます。猫の作品であれば、主題が「猫」にあたります。

フクロウ

世界の各地に生息しているフクロウ達を種別・生態等を主にまとめてみました。(1)フクロウはフクロウ科に分類される鳥類で、夜行性・肉食性です。ユーラシア大陸北部と太平洋にかけて広く分布しており、日本でも留鳥として生息しています。また、知能や公正のシンボルとされることから、生息地域以外の国でも切手の図案に採用されています。

(2)本展では、まずフクロウの分類に沿って、メンフクロウ目とフクロウ目に分類し、代表的な種類を紹介します。次に切手の図案を詳しくみながら、フクロウの身体の仕組みや生態について詳しく見ていきます。最後にフクロウが絵画や紋章、物語などでの描かれ方を切手図案の中で見ていき、人とフクロウの関係を探ります。

(3)本作品で①フクロウの一番切手(1P)、②フランスの補遺収容所に収監されている主人に宛てた手紙のフクロウの消印(2P)、③フクロウの脚の道力(50P)、④著名人とフクロウ切手(66P)を是非ご覧下さいと思います。



フクロウの一番切手(ホンジュラス)
Airmail stamp 1935年1月10日発行
『UPU60周年記念』航空切手の4枚中の1枚にフクロウが描かれています
(フクロウは夜間活動するから、選ばれたものと思われず)

展示プラン

- 第1章 メンフクロウ目メンフクロウ属
メンフクロウ、ススイロメンフクロウ、コセメンフクロウ・・・2～16
- 第2章 フクロウ目フクロウ属
コノハズク、リシミズク、クロワシミズク、シロフクロウ、
モリフクロウ、シマフクロウ、スズメフクロウ、オオバズク、
ウオミズク、オオガクフクロウ、キジメフクロウ、コホメフクロウ、
トラフクロウ、コミミズク・・・17～48
- 第3章 フクロウの生態
卵、飛翔、子育て、食べ物・・・49～64
- 第4章 シンガムとしてのフクロウ
著名人、知恵と知能、正義と公正・・・65～78
物語の中のフクロウ・・・79～80

参考文献：『世界のフクロウが分かる本』（文一総合出版）刊行 2015年
『フクロウ』（白水社）刊行 2011年 『世界鳥名事典』（三省堂）刊行 2005年
『フクロウの不思議な生活』（語文社）刊行 2001年

切手展での展示の単位

切手展ではA4サイズに換算して「横1行あたり4枚×4列=16枚」を1フレームという単位で数えて展示します。

作りやすいのは、最小単位の1フレームの作品です。作品は収集品が増えたら、フレーム数を増やして充実させていき、くり返し切手展で展示すると良いでしょう。観覧者の中には切手類の入手先や情報を知りたい人もいます。

4. リーフを作成する

パソコン、手書きどちらでも可能です。パソコンで多くの人が使うソフトの中ではMicrosoft Power Pointが手軽です。

(1)リーフの大きさを決める

「リーフ」とは切手類を展示するための厚紙です。切手店で販売されているリーフや、文具店で「中性紙(A4サイズ)」と呼ばれる厚紙を購入するのも良いでしょう。

(2)作品の構成に沿って、各ページの上に章と節を書く

各ページに表題を書いていきます。分類の各まとまりを「章」として小さく左上か右上に書き、さらに細かい分類を「節」として、各ページの上部に書きます。章や節の分類の細かさは、切手の集まり具合によって変わって良いでしょう。

(3)切手類のサイズを測り、切手類を貼る位置を決める

切手類のサイズを測り、タテ・ヨコそれぞれ2ミリ程度長い長さで、黒色か灰色の枠を書きます。

(4)各リーフ内容を要約した文章を書く

各リーフの内容を要約した文章を書きます。見る人がさっと読めるように2-3行程度が適当です。

(5)各切手類についての簡潔な説明を書く

切手類に関する情報を簡潔に記します。情報には①主題の情報と②切手の情報の2つがあり、作例では切手の下に②のみ(発行国・年)が記されています。①の主題の情報は、図案の内容を詳細に説明する際、切手の上を書く良いでしょう。

(6)目次のページ(タイトルリーフ)を清書する

P.4で下書きしたタイトルリーフを清書しましょう。清書での主な観点としては、タイトルと内容が一致しているか、目次のページ数に間違いがないかといったものがあります。

第2章 フクロウ目 フクロウ科

コキメンフクロウ属

コキンメフクロウ
(Little Owl : *Athene nocta*)

・森林から半砂漠地帯の果樹園、公園などさまざまな環境で、主な獲物は甲虫やバッタなどの昆虫。基本的には夜行性であるが昼間も活動する。



2000・ベルギー



2001・イラン



1990・ポーランド



1985・ルクセンブ



1984・ドイツ



1984・ハンガリー

NO.43

上写真の枠の色は、左ページの文字の色と対応しています。

5. 切手類をリーフに貼る

(1) 切手

切手を「マウント」と呼ばれる薄い透明のケースに入れてリーフに貼ります。貼付けには文具店で販売している「弱粘性の両面テープ」を使うと、作品の修正時などに貼り替えが楽です。

マウントを切手の大きさに合わせて切るためにカッターナイフ、はさみ、切手店で販売されている専用器具のどれかを使います。



マウントをはさみで切る様子

(2) 切手帳、官製はがき、切手を貼った古封筒（カバー）など切手店で販売している「コーナー」を切手帳などの四隅の角に入れ込んで貼り付けます。

カメラ店で販売している写真用コーナーの方が、コーナーが小さく目立たず、きれいに見える場合もあります。その場合、透明色のコーナーが良いでしょう。



コーナーを使って官製はがきやカバーを展示した例

トピカル郵趣作品制作ガイド

制作・発行：（公財）日本郵趣協会 普及委員会
〒171-0031 東京都豊島区目白1-4-23 切手の博物館 4階
TEL 03-5951-3311（代表） FAX 03-5951-3315